

第26回 画像の認識・理解シンポジウム MIRU2023

画像の認識・理解シンポジウム(MIRU)は、画像の認識と理解技術に関する国内最大規模の会議です。大学/産業を問わず、研究者、技術者、そして次世代を担う学生の議論・交流の場であり。基礎から応用まで最新の研究発表と討論の場です。

日程:2023年7月25日(火)~28日(金)
会場:アクトシティ浜松(静岡県浜松市中区)

特別講演

原田 達也

(東京大学/理化学研究所/国立情報学研究所)
画像と言語の基盤モデルの現状とこれから



中小路 久美代

(公立はこだて未来大学)

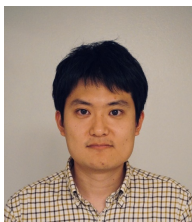
見立てて見て取るための視覚的表現とインタラクティビティ



チュートリアル

Koki Nagano(NVIDIA)

ニューラルデジタルヒューマン合成の最先端」



馬場 雪乃(東京大学)

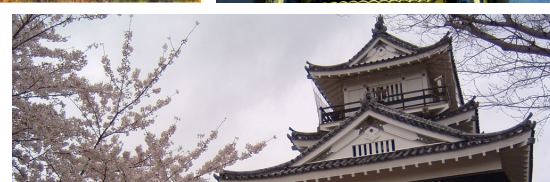
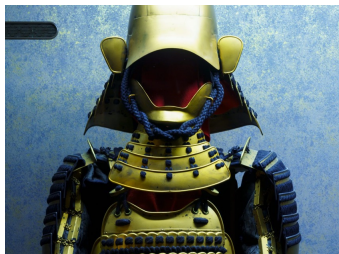
大規模言語モデル時代のHuman-in-the-Loop機械学習



特別講演・チュートリアル以外にも、トップカンファレンスでの発表を紹介いただく招待講演、企業スポンサーによる企業企画、育児休暇について考えるダイバーシティ・ライフワークバランスイベント、若手プログラムなどの企画、そして、多くの投稿から厳正な評価で選ばれた口頭発表と最新の成果を持ち寄る一般論文・デモ発表が行われます。参加登録要領など、詳しくは右記のWebサイトをご覧ください。



<http://cvim.ipsj.or.jp/MIRU2023/>



主催:情報処理学会コンピュータビジョンとイメージメディア(CVIM)研究会
共催:電子情報通信学会パターン認識・メディア理解(PRMU)研究会